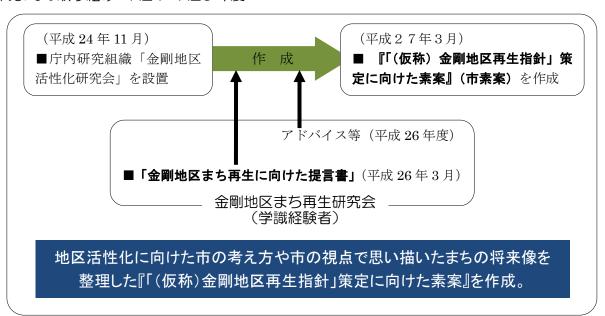
4. (2) これまでの経緯と策定スケジュール(案)について

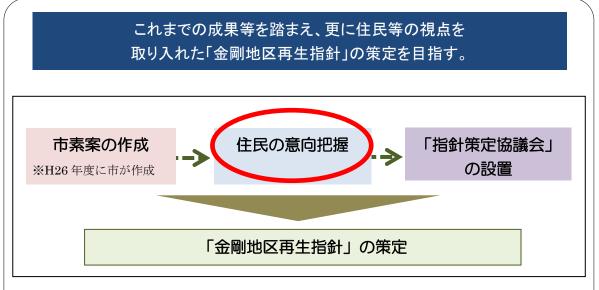
金剛地区は、昭和40年代に旧日本住宅公団(現UR都市機構)が、土地区画整理事業により開発し、良好な住環境を備えたまちとして発展してきましたが、まちが誕生してから約半世紀が経過し、人口の減少や少子・高齢化、施設の老朽化等の課題が顕在化しています。

本市では、これらの課題を解決しながら、地区に新たな活力や魅力を創出し、だれもが安全・安心・快適に暮らし続けることができるまちとするため、地区活性化の取り組みを進めています。

■これまでの取り組み H24~H26年度



■現在の取り組み H27年度~



指針策定に向けた具体的な協議に先がけ、住民の皆さんをはじめとする関係主体の意向把握や課題の共有、まちづくりへの住民参加を促すこと等を重視した取り組みを進めてきました。

■金剛地区再生指針策定スケジュール(体系図)

